

第68回 亀岡清泉荘 運営推進会議 議事録

令和7年2月17日 14時00分 ～ 15時30分 於：曾我部町公民館

司会	亀岡清泉荘 代表 松野	記録	亀岡清泉荘 代表 松野
----	-------------	----	-------------

出席者 亀岡市高齢福祉課・武田さま、南部地域包括支援センター・西村さま、曾我部町自治会長・法貴さま、副会長・中西さま、南条区長・並河さま、犬飼区長・山脇さま、民生委員・大石さま・原田さま 利用者さまご家族・小林さま、井口さま  
亀岡清泉荘・太田・中村、村田

欠席者 夫婦池区長・河島さま、利用者さまご家族・福井さま

1. 小規模多機能ホーム 別紙報告事項の報告
2. 小規模多機能ホーム ご利用事例の紹介
3. グループホーム ご利用にあたっての留意点等説明
4. 別紙報告事項・清泉荘の事業所内の活動（1月・2月）スライドショーの説明

【清泉荘ご利用事例、留意点等の説明を受けての意見交換の内容】

意見、提案、質問等	回答・対応
1人1人のプランを立てて、サービスをされているのは大変ありがたい。スタッフの人数が多ければ、もう少し多くの利用者を受け入れられるのではないかと思う。利用時間もバラバラなので、大変だと思う。	利用者様の状態が良くなられていくとやりがいを感じる。
小規模に向いていない方はおられるか	訪問が向いているか通所が向いているかなどはあるが、介護保険を使っていなかった方など小規模多機能は利用しやすいと思う。小規模多機能のデメリットは、他のサービスと併用できないので、人間関係が崩れると難しいところだが、メリットの方が多いと思う。
認知症の方が、自宅におられる時に外に出しまわれる時など、どうすればよいかアドバイスなどはされるのか	福祉用具でGPSの小さい物を借りる事ができるので、普段履かれる靴につけておくなどできる。認知症外来に行かれてお薬で調整される場合もある。市役所で行方不明者の事前登録もできる。 小規模多機能事業所は、ご家族に頼まれても訪問時や送迎時に外から鍵をかける事はできない。
息子さまが亀岡に住まれており、母親が京都市に住民票がある場合（一人暮らし）で車いすを借りたい場合はどこに申請をするのか	母親の住民票がある市町村に申請することになり、要介護2以上で車いすを借りる事ができる。介護保険外で借りる場合は、亀岡市社会福祉協議会で借りる事ができる。 ゆくゆくは息子様がお母さまを引き取られるのであれば、住民票を合わせておいた方が良い。
今日の会議で詳しく説明をしてもらえたので、理解が深まった。深夜でも自宅を訪問するとパンフレットには書いてあるが、そのような要望	清泉荘では今の所そのような事はないが、他の事業所ではあった。清泉荘でも深夜に電話があり、在宅宿直の職員が20分～30分話相手にな

はあるのか	る事はあった。
消防団と避難訓練の相談はできたか？ 2月23日に非常招集訓練がある。自主防災会も協力できる事があるので、相談してほしい。	3月は年度末、介護テクノロジー補助金等の対応で時間が取りにくいので、改めて、南条区の消防団長（新任の）に挨拶、相談に行く機会をつくる。
利用したいが自己負担分の支払いができないなどの相談はないか	生活保護の申請ができる方は、自己負担なく利用できる。※食費や部屋代などの負担はある。小規模多機能は利用金額が高くなる場合があるので、居宅のケアマネージャーが、短時間のデイサービスや訪問を組み合わせるサービスを考えている場合もある。
グループホームは行くところによって、合うところ、合わないところがあると思う。合うところに行けると、意欲が出てきたりすると思う。グループホームは入所したくてもなかなかできないのか。	空いているときもあり、空いていないこともある。複数の施設に申し込みができるので、早い段階で一緒に見学に行ったりして話し合うと良い。
利用する前は体調もあまり良くなく、家族の負担があった。はじめは利用を嫌がっておられたが、入浴も週に1回は入ってくれるようになった。自宅でも自分で入浴できるようになったが、洗えないところもあるので、ホームで入浴してもらえるのはありがたく思っている。	ホームになじんでいただき、読書をされたり、穏やかに過ごしていただいている。
先日のコロナクラスターの時、2週間居室隔離になり、日常的な活動ができなかったと伺ったが、コロナが終息してすぐに元にもどれたのか、認知症が進むなどはなかったか。	QOL（生活の質や生命の質、人生の質などを意味する言葉）が下がった方もおられた。一時期、感情失禁や不安の訴えがあったが徐々に回復されている。ようやく日常が戻ってきた感じになっている。
今まで、感染症の対策はされていると思うが、リハビリなど、生活を元に戻すためのプログラムを組んだ方がよいのではないか。	居室での体操など実施したことがある。今後はより柔軟且つ計画的な対応が必要と思う。
小規模多機能のメリット・デメリットがよくわかった。今まで漠然としか分らなかったことが今日話を聞いてよくわかった。地域の活動の中で、こういうところがあると言うことができる。	清泉荘もより広報活動に力を入れて貢献できるようにする。

※次回の運営推進会議は、令和7年4月下旬以降開催の予定で調整・連絡いたします。

⇒4月23日（水）15時～ 清泉荘ホーム内での開催となります。